

# THANKO

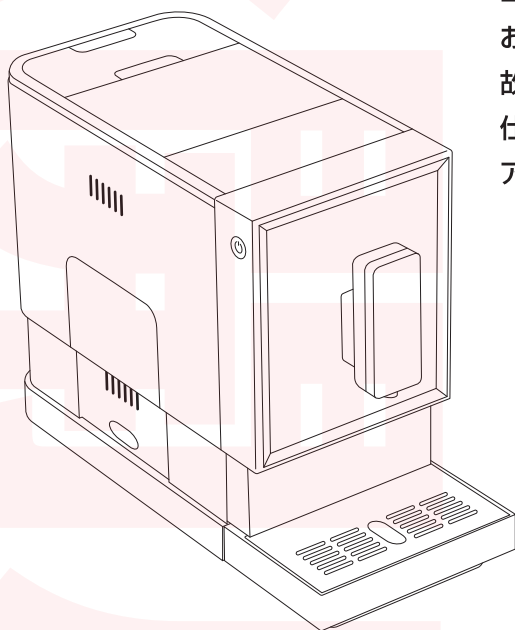
## 型番：ZSPR25HBK

# 取扱説明書

version1.10.chu

### もくじ

|            |       |
|------------|-------|
| 安全上のご注意    | 2~5   |
| セット内容・各部名称 | 6     |
| 操作パネル・マーク  | 7     |
| 使用前の準備     | 8~10  |
| 使用方法       | 11~15 |
| エラーマーク     | 16    |
| お手入れ方法     | 17~27 |
| 故障かな?と思ったら | 28,29 |
| 仕様         | 30    |
| アフターサービス   | 31    |



このたびは、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。  
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。  
ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

**※重要 お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。**

家庭用

日本国内専用  
Only for use in Japan

保証期間：購入日より12ヶ月

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

## 表示の説明



### 警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



### 注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止（してはいけない内容）を示します。



強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。



## 警告

### ◆電源プラグ・電源コードについて



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。

感電の原因。



水ぬれ禁止

電源プラグ、電源コードを水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電・故障の原因。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しない。また、重い物をのせて使用しない。

電源コードが破損し、火災・感電の原因。

タコ足配線にしない。

火災の原因。

持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない。

電源コードが破損し、火災・感電の原因。



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない。

ショート・火災・感電の原因。

取り付けの悪いコンセントは使わない。

火災・感電の原因。

乳幼児に電源プラグをなめさせない。

感電・けがの原因。

電源プラグに蒸気を当てない。

感電・ショート・火災・発火の原因。



電源プラグ・電源コードに、破損、変形などの異常があるときはすぐに使用を中止する。

電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## 警告



定格15A・交流100Vのコンセントを使う。

火災の原因。

電源コードはすべてほどいて使用する。

火災・感電の原因。

電源コードに足をかけないように注意する。

製品が落下・転倒してけが・故障の原因。

電源プラグは根元まで確実に差し込む。

火災の原因。

電源プラグは交流100Vで「15A125V」と記されている壁面のコンセントに直接差し込む。

火災・感電の原因。

電源プラグ、コンセントに付着しているほこりやゴミは定期的に取り除く。

火災の原因。

お手入れや点検、移動の際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。

感電・けがの原因。



プラグを抜く

電源プラグをコンセントから抜く時は、電源コードを持たずに電源プラグを持つ。

火災・感電の原因。



電源プラグにピンなどの金属片やゴミを付着させない。

感電・ショート・火災・発火の原因。

電源プラグに蒸気を当てない。

感電・ショート・火災・発火の原因。

動作中に電源プラグを抜き差ししない。

故障の原因。

## ◆本体の取り扱いについて



分解禁止

改造や分解をしない。修理技術者以外の方は分解したり、修理をしない。

火災・感電・けがの原因。



水ぬれ禁止

本体やプラグ挿入口に水をつけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電・故障の原因。



ホッパーの中に手や異物を入れない。

事故・けがのおそれ。

使用中や使用後しばらくは本体・出口付近などの高温部に直接触れない。

やけどの原因。



取扱説明書に記載されている用途以外では使用しない。

故障・事故・けがの原因。



子どもだけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使用・保管しない。

事故・けがの原因。

子どもや補助を必要とする人など、取り扱いに不慣れな人だけで使わせたり、子どもや乳幼児の手の届くところで使わない、触れさせない、保管しない。

感電・けが・故障の原因。

使用中に子どもやペットをそばに近づけない。

けが・転倒・故障の原因。

お手入れや点検は子どもだけで行わない。

けが・故障の原因。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## 警告



コーヒー豆以外に使用しない。  
故障・火災の原因。

次のような場所で使用しない。

- ・火気や高温部の近く
- ・熱いものの上やぬれたものの上
- ・不安定な場所
- ・屋外
- ・浴室などの水気、湿気の多い場所

本体に水タンク・抽出ユニットを  
確実に取り付け。使用中に触れ  
たり外したりしない。

やけどの原因。

お湯またはコーヒーを抽出中はそ  
ばを離れない。

事故の原因。

使用中は抽出口付近から十分な距  
離をとり顔や手を近づけない。

やけどの原因。

本体にふきんなどをかぶせたり物  
をのせた状態で使用しない。

故障の原因。

本体の隙間にピンや金属物などの  
異物を入れない。

感電・けがの原因。

水タンクが空の状態で使用しない。

故障の原因。

水タンクに水以外(お湯・牛乳・アルカ  
リイオン水など)の液体を入れない。

ふきこぼれ・感電・故障・汚れ・焦げ付き  
の原因。

水タンクに1150ml(MAXライン)  
以上の水を入れない。

ふきこぼれ・やけどの原因。



ミネラルウォーターを使用した場  
合は、お手入れをこまめに行う。

故障の原因。



動作中は以下のことを必ず守る。

- ・ホッパーに手を入れない。
- ・水タンクへ水を入れない。
- ・水タンクを取り外さない。
- ・内部ドリフトトレイを外さない。

けが・故障の原因。

カーテンなど可燃物の近くで使用  
しない。

火災の原因。

滑りやすい場所、ぬれている場所、  
キャビネット内、熱に弱い敷物の  
上では使用しない。

転倒・落下などによる破損・故障・けが・  
火災の原因。

水分に弱い素材の上に置いて使用し  
ない。

机や床の汚れ、劣化の原因。

水のかかりやすい場所では使用・保  
管しない。

ショート・感電・故障の原因。

本体の上に物をのせたり、落下し  
やすい場所に置かない。

発熱・発火・感電・けがの原因。

ストーブやガスコンロなど熱源の  
そばで使わない。

変形・破損の原因。

火気のそばで使わない。

変形・故障の原因。

運転中にホッパーの蓋を開けたり、  
受け皿を取り外したりしない。

けが・故障の原因。

落としたり、衝撃を加えたりしない。  
故障の原因。

他製品の部品や付属品を組み合わせ  
て使わない。

火災・感電・けがの原因。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## ⚠ 注意



使用中・使用直後に本体の移動・持ち運びはしない。  
やけど・故障・けがの原因。

直射日光の当たる場所で使用・保管しない。  
発火・故障の原因。

お手入れの際は有機溶剤（ベンジン、シンナー、石油等）、薬品類（漂白剤、消毒液等）、研磨剤、酸性やアルカリ性の洗剤は使用しない。  
変形・変色・火災の原因。

本製品は家庭用のため、業務用として使用しない。  
変形・故障の原因。

壁や家具、熱に弱いものの近くで使わない。  
染み・変色・変形の原因。



ホッパーの蓋が確実に閉まっていることを確認してから電源を入れる。  
けがの原因。

水平で安定した場所で使用する。  
故障・破損の原因。

屋内のみで使用する。  
けがの原因。

使用後は常に手入れをする。  
故障の原因。

ガスやコンロ、その他熱を発生する装置から離して使用する。  
故障・けがの原因。

変形・破損などの異常や故障とされる状態では使用を中止する。  
火災・感電・けがの原因。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。

発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがの原因。

<異常・故障例>

- ・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している。
- ・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。
- ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする。
- ・本体が動作しない。
- ・触れるとビリビリ電気をを感じる。

※上記のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。

使用前・使用後は必ず各部品の点検を行う。  
火災・感電・けが・故障の原因。

排水トレイにたまった水はこまめに捨てる。  
水があふれて机や床が汚れる原因。

お手入れは本体及びパーツが冷めてから行う。  
やけどの原因。

10～40℃の場所で使用・保管する。  
故障の原因。



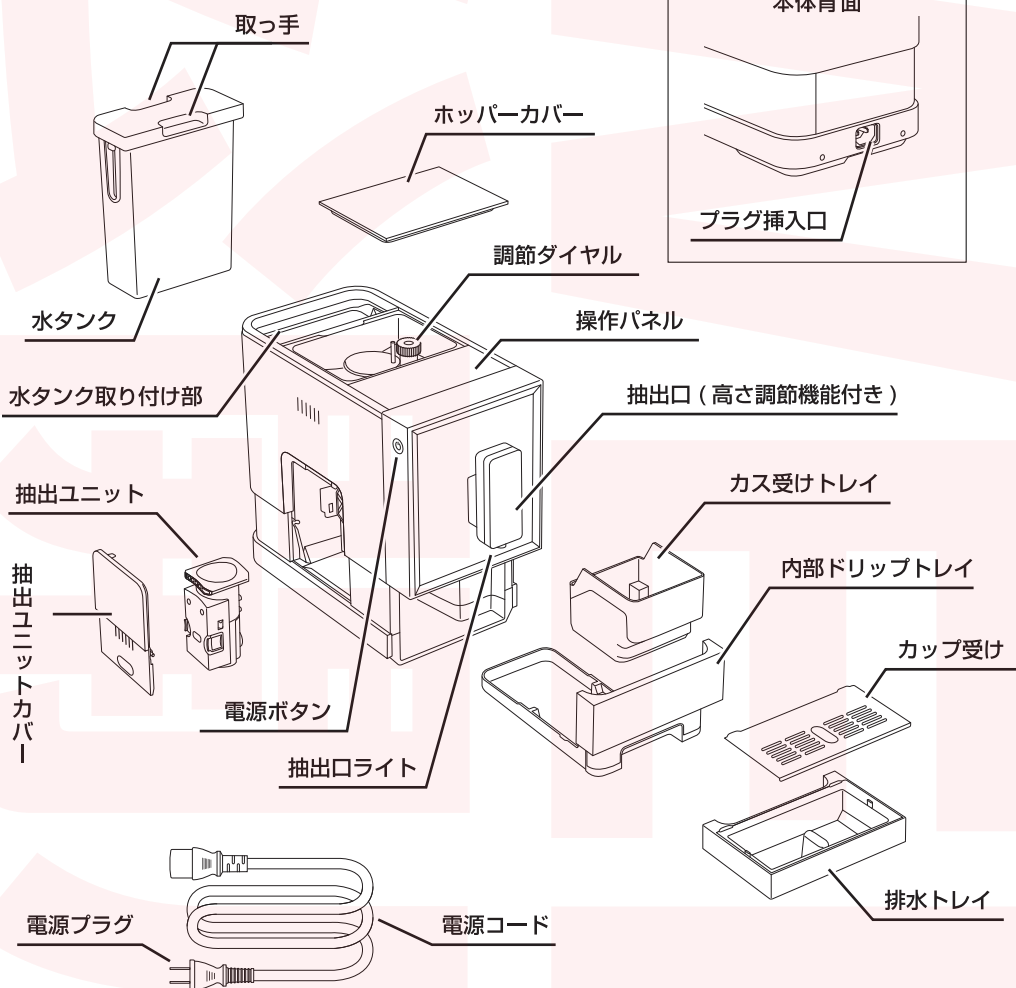
プラグを抜く

長期間使わないときは以下のことを必ず行う。

- ・お手入れを行う。
  - ・水抜きを行う。
  - ・コーヒー豆を使い切る。
  - ・水タンクの水を捨てる。
  - ・電源プラグをコンセントから抜く。
- 詰まり・においの発生・劣化・故障・火災・感電の原因。

# セット内容・各部名称

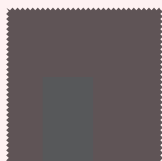
## 本体



## 付属品



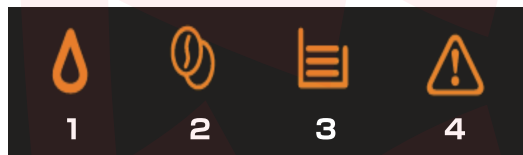
掃除ブラシ



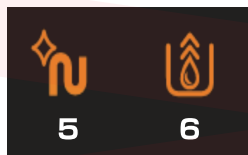
掃除クロス

# 操作パネル・マーク

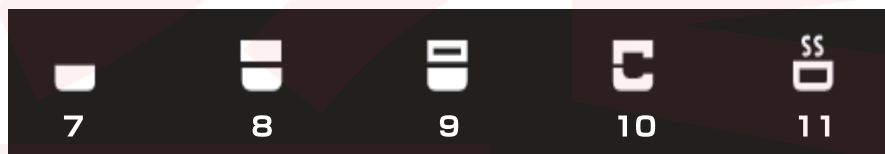
エラーマーク ※エラー状態になると点滅または点灯



お手入れマーク



抽出モードボタン(タッチ式)



|              |    |  |         |                                                      |
|--------------|----|--|---------|------------------------------------------------------|
| エラー<br>マーク   | 1  |  | 給水      | 点滅：水タンクが取り付けられていない、もしくは水タンクの水が不足している。                |
|              | 2  |  | 豆補充     | ホッパーにコーヒー豆が十分に入っていない。                                |
|              | 3  |  | コーヒークラス | 点滅：カス受けトレイが取り付けられていない。<br>点灯：カス受けトレイにコーヒークラスがたまっている。 |
|              | 4  |  | 警告      | 点滅：抽出ユニットカバーが取り付けられていない。<br>点灯：抽出ユニットが取り付けられていない。    |
| お手入れ<br>マーク  | 5  |  | 洗浄      | 内部洗浄タイミングのお知らせ。                                      |
|              | 6  |  | 水抜き     | 本体内部の水を排出します。                                        |
| 抽出モード<br>ボタン | 7  |  | エスプレッソ  | エスプレッソを抽出します。                                        |
|              | 8  |  | ルンゴ     | ルンゴを抽出します。※1                                         |
|              | 9  |  | アメリカーノ  | アメリカーノを抽出します。※2                                      |
|              | 10 |  | カスタム    | 設定したモード・抽出量で抽出します。                                   |
|              | 11 |  | お湯      | 約75℃のお湯を抽出します。                                       |

※1 ルンゴはエスプレッソ1回分の豆に対して2倍の水量で抽出します。

※2 アメリカーノはルンゴ抽出後にお湯を足します。

# 使用前の準備

## 初めてご使用になる際、またはしばらく使わなかった時

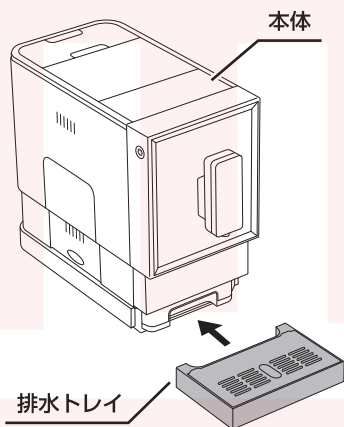
- ・初めてご使用になる際、またはしばらく使わなかった時はp.23～p.25にしたがって本体の内部を洗淨してからご使用ください。
- ・工場出荷時に水を使った検査をして性能を確認しています。稀に本体内部に白い跡(水道水に含まれるカルキ)が付着していることがあります。検査時の水の跡ですのでp.23～p.25にしたがって本体の内部を洗淨してからご使用ください。
- ・水タンク底部の緩衝材を取り外してください。
- ・保護フィルムを取り外してください。

## 1 本体を水平で平らで丈夫な場所に設置する

## 2 排水トレイを本体に取り付ける

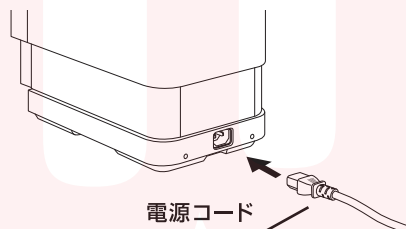
必ず排水トレイを取り付けてください。

自動で抽出口すきをする際に排水トレイに水がたまります。



## 3 電源に接続する

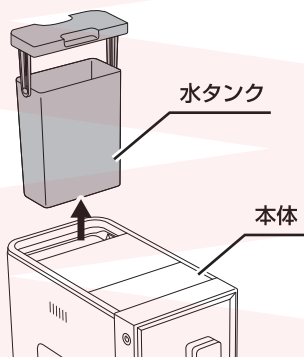
電源コードを本体に接続し、電源プラグをコンセントに差し込む。





# 使用前の準備(続き)

## 4 本体から水タンクを取り外す

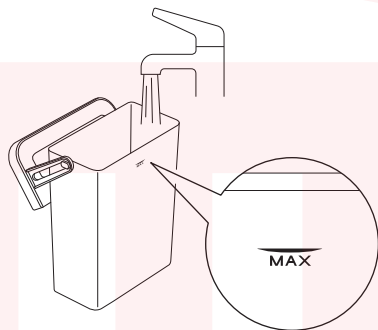


## 5 水タンクに水を入れる

水タンクを水ですすぎ、MAXラインまで水を入れます。(最大量1150ml)

### ⚠ 注意

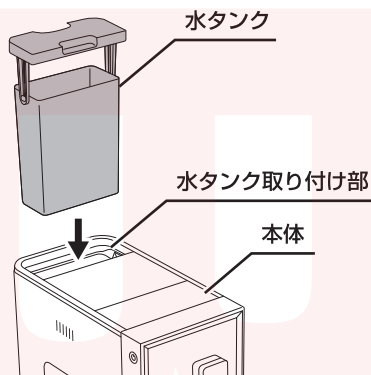
- ・水タンクを本体に設置したまま水を入れない。  
水もれの原因。
- ・水タンクに水以外(お湯、熱湯、牛乳、炭酸水、アルカリイオン水など)の液体を入れない。
- ・MAXライン以上に水を入れない。  
ふきこぼれ、やけどの原因。



## 6 水タンクを本体に取り付ける

### ⚠ 注意

- ・本体水タンク取り付け部にコーヒー豆などの異物が入った時は取り除く。  
水もれの原因。



# 使用前の準備(続き)

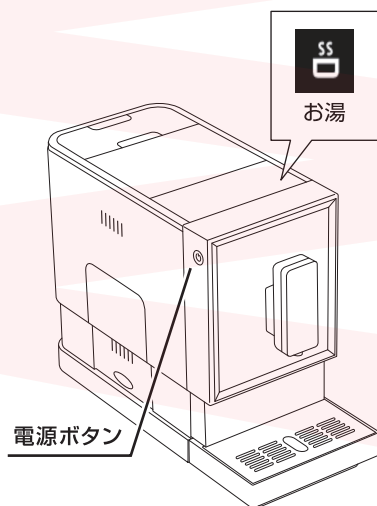
## 7 電源ボタンを押して電源を入れる

操作パネルで「お湯」マークが点滅して、自動的に抽出口をすすぎ洗います。すすいだ水は排水トレイにたまります。

すすぎ洗い完了後、抽出モードボタンが点灯してスタンバイモードとなります。

※しばらく待ってもお湯が出ない場合は、「お湯」ボタンを押してください。

※電源を切ってから短い時間で再度電源を入れた場合はすすぎ洗いはありません。

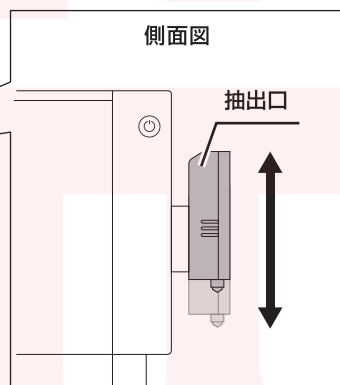
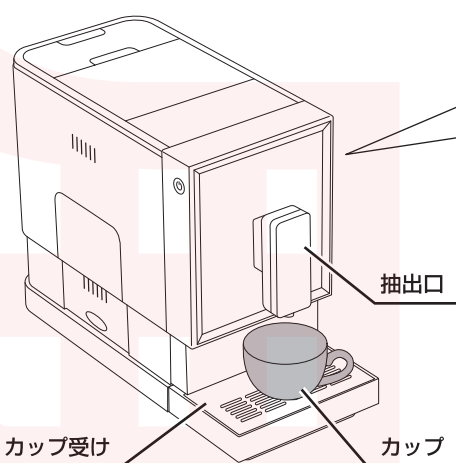


### ⚠ 注意

・排水トレイにたまった水はこまめに捨ててください。  
水があふれて机や床が汚れる原因。

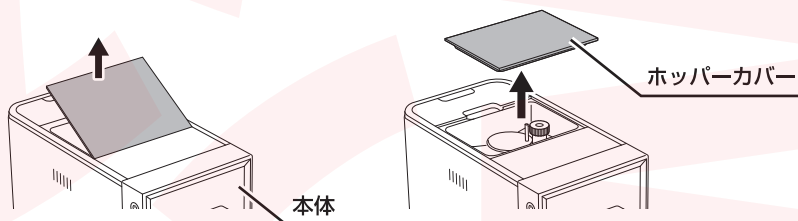
## 8 カップ受けにカップを置く

抽出口の高さをカップに合わせて調節してください。



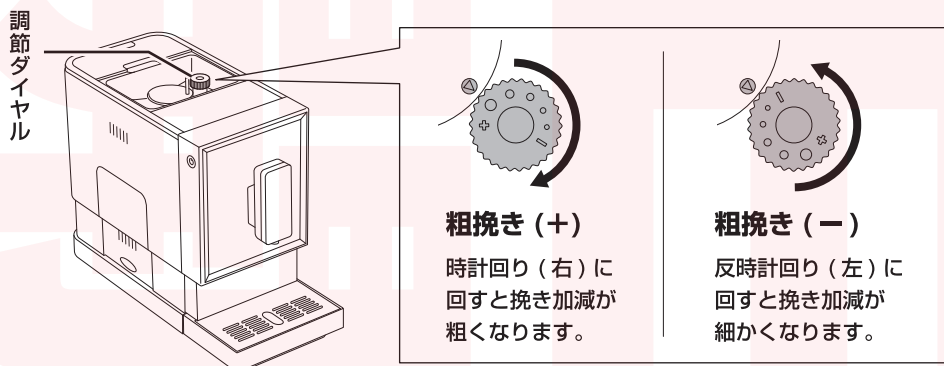
# 使用方法

## 1 本体からホッパーカバーを取り外す



## 2 調節ダイヤルを回して挽き目を調節する

※挽き目の調節をする時は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



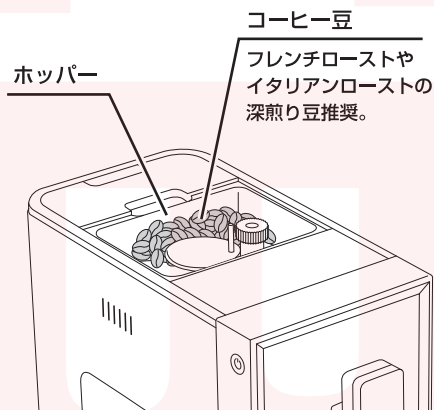
## 3 ホッパーにコーヒー豆を入れる

※コーヒー豆の目安量：約10g

### ⚠ 注意

- ・ホッパーにコーヒー豆以外(挽いたコーヒー豆、インスタントコーヒー、キャラメルコーヒーなど)を入れない。故障の原因。
- ・過度に油分が多いコーヒー豆や、コーティングされたコーヒー豆は使用しない。  
ミルにコーヒー豆が入らない原因。

※フレーバーコーヒーの豆を使用した場合、長い期間フレーバーの香りが取れなくなりますがご利用の際はそをご了承ください。



# 使用方法(続き)

## 4 ホッパーカバーを本体に取り付ける

## 5 お好みの抽出モードボタンをタッチする

選んだ抽出モードボタンが点灯し、抽出を開始します。

|          |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 抽出モードボタン |  |  |  |  |
|          | エスプレッソ                                                                            | ルンゴ                                                                               | アメリカーノ                                                                            | お湯                                                                                |
| 抽出量初期設定  | 約30ml                                                                             | 約60ml                                                                             | 約150ml                                                                            | 約150ml                                                                            |

※お好みに応じて抽出量を変更することができます。(抽出量の設定変更は p.13)

※連続して抽出する時は、「お湯」の場合も含め 1 時間に 5 杯以内にしてください。  
抽出回数が多いと故障の原因となります。

※抽出最初期設定は目安です。

## 6 必要に応じてお手入れをする(p.17～27)

カス受けトレイに入っているカスは定期的に捨ててください。

排水トレイにたまったお湯は定期的に捨ててください。

※残った水タンクの水を捨ててください。



**注意**

・必ず定期的にお手入れする。(カビ・腐敗・故障の原因。)

# 使用方法(抽出量の設定)

## 1 変更する抽出モードボタンをタッチする

選んだ抽出モードボタンが点灯し、抽出を開始します。

|          |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 抽出モードボタン |  |  |  |  |
|          | エスプレッソ                                                                            | ルンゴ                                                                               | アメリカーノ                                                                            | お湯                                                                                |
| 抽出量初期設定  | 約30ml                                                                             | 約60ml                                                                             | 約150ml                                                                            | 約150ml                                                                            |
| 設定範囲     | 約25~250ml                                                                         |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |

※設定範囲の中で好みの量に設定できます。

## 2 抽出が開始される前に、選択した抽出モードボタンを長押しし続ける

抽出が継続されます。

## 3 お好みの量に達したら抽出モードボタンから指を離す

抽出が停止します。

ブザーが鳴り、抽出停止時の抽出量に設定変更されたことをお知らせします。

お知らせ後、スタンバイモードになります。

以降は設定した抽出量で抽出されます。

※「アメリカーノ」の場合は抽出モードボタンを長押しし続け、コーヒーの量がお好みになったら一度指を離し、再度長押しし続けてお湯の量を調節してください。

### 抽出量の設定解除のしかた

- ①スタンバイの時に電源ボタンを約5秒長押しする。  
(エスプレッソ・ルンゴ・お湯が表示されます。)
- ②内部ドリフトトレイを取り外し、再度取り付ける。

# 使用方法(カスタム設定)

「エスプレッソ」「ルンゴ」「アメリカーノ」をお好みの抽出量に設定できます。

カスタム

## 1 を約2秒長押しする

「エスプレッソ」「ルンゴ」「アメリカーノ」が点滅します。



## 2 設定したい抽出モードボタンをタッチする

タッチしたモードのコーヒーが抽出されます。

## 3 コーヒーの抽出が開始される前に、選択した抽出モードボタンを長押しし続ける

抽出が開始されます。※ミルの動作音がした時が長押しを開始する目安です。

## 4 お好みの量に達したら抽出モードボタンから指を離す

抽出が停止します。

ブザーが鳴り、抽出停止時の抽出量に設定変更されたことをお知らせします。

お知らせ後、スタンバイモードになります。

以降は設定した抽出量で抽出されます。

※「アメリカーノ」の場合は抽出モードボタンを長押しし続け、コーヒーの量がお好みになったら一度指を離し、再度長押しし続けてお湯の量を調節してください。

# 使用方法(その他の機能)

## プログラム設定

### 1 スタンバイモードの時に、電源ボタンを約5秒長押しする

「エスプレッソ」「ルンゴ」「お湯」が表示され、  
設定されているプログラムが点灯し、他は点滅します。

### 2 設定したいプログラムに対応した抽出モードボタンをタッチする

ブザーが鳴り、プログラムが選択されたことをお知らせします。  
設定されているプログラムが点灯し、他は点滅します。

| プログラム            | ノーマル                                                                                     | スピード                                                                                        | エコ                                                                                      |
|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 対応する<br>抽出モードボタン | <br>ルンゴ | <br>エスプレッソ | <br>お湯 |
| 抽出ロایت           | ON                                                                                       | ON                                                                                          | OFF                                                                                     |
| 蒸らし機能※1          | あり                                                                                       | なし                                                                                          | あり                                                                                      |
| 自動電源OFF機能※2      | 約20分後                                                                                    | 約30分後                                                                                       | 約10分後                                                                                   |

※1 完全に抽出する前に挽いた豆を蒸らして、コーヒー豆から油分と風味が抽出されやすくなります。

※2 コーヒー抽出後、設定時間を経過すると自動で電源をOFFにします。

# エラーマーク

エラー状態になるとエラーマークが点滅または点灯してお知らせします。

点滅または点灯したら、エラー解除をしてください。エラーが解除されると消灯します。

|                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  <p>給水</p>     | <p>点滅：水タンクが取り付けられていない、もしくは水タンクの水が不足している。<br/>→水タンクを取り付けるか、水タンクへ水を入れてください。(p.9)</p> <p>※給水マークが点滅した時、水タンクには少量の水が残っていますが異常ではありません。</p>                                                                                                                                 |
|  <p>豆補充</p>    | <p>点滅：ホッパーにコーヒー豆が十分に入っていない。<br/>→コーヒー豆を入れてください。(p.11)</p>                                                                                                                                                                                                           |
|  <p>コーヒーカス</p> | <p>点滅：カス受けトレイが取り付けられていない。<br/>→カス受けトレイを取り付けてください。(p.19)</p> <p>点灯：カス受けトレイにコーヒーカス(約10杯分)がたまっている。<br/>→コーヒーカスを捨ててください。(p.19)</p> <p>※内部ドリフトレイを取り外すと抽出回数のカウントはリセットされます。<br/>取り外したら必ず排水トレイにたまった水とコーヒーカスを捨ててください。<br/>※電源をOFFにしてから内部ドリフトレイを取り外すと抽出回数のカウントはリセットされません。</p> |
|  <p>警告</p>   | <p>点滅：抽出ユニットカバーが取り付けられていない。<br/>→抽出ユニットカバーを取り付けてください。(p.20～22)</p> <p>点灯：抽出ユニットが取り付けられていない。<br/>→抽出ユニットを取り付けてください。(p.20～22)</p>                                                                                                                                     |



# お手入れ方法

## ⚠ 注意

- ・必ず定期的にお手入れしてください。  
特に抽出後に長期間お手入れしないとカビ・腐敗・故障の原因になります。
- ・お手入れの際は有機溶剤（ベンジン、シンナー、石油等）、薬品類（漂白剤、消毒液等）、研磨剤、酸性やアルカリ性の洗剤は使用しない。（変形・変色・火災の原因。）
- ・アルコール、化学洗剤などは使用しない。（変形・変色・故障の原因。）
- ・本体は防水仕様ではありません。本体を水につけたり、丸洗いはしないでください。（故障の原因。）
- ・食器洗い食器洗浄機や食器乾燥機、熱湯などは使用しない。（変形・変色・故障の原因。）
- ・水洗いした後の部品はしっかり乾かす。（カビ・故障の原因。）
- ・お手入れの際は必ず電源プラグを抜き、電源を切ってください。（感電・発火・故障の原因。）

## 水洗いできるもの

ホッパーカバー・水タンク・抽出ユニット・抽出ユニットカバー・  
排水トレイ・カップ受け・内部ドリフトトレイ・カス受けトレイ

※台所用中性洗剤を含ませたやわらかいスポンジや、付属の掃除ブラシなどで洗ってください。  
よくすすいだ後、乾いたやわらかい布などで水気を取ってください。

## 水洗いできないもの

本体

※掃除クロスなどのやわらかい布で外観を拭いてください。汚れがひどい場合は水で薄めた  
台所用中性洗剤を含ませたやわらかい布などで拭き取り、乾いたやわらかい布などで水気を取ってください。

# お手入れ方法(続き)

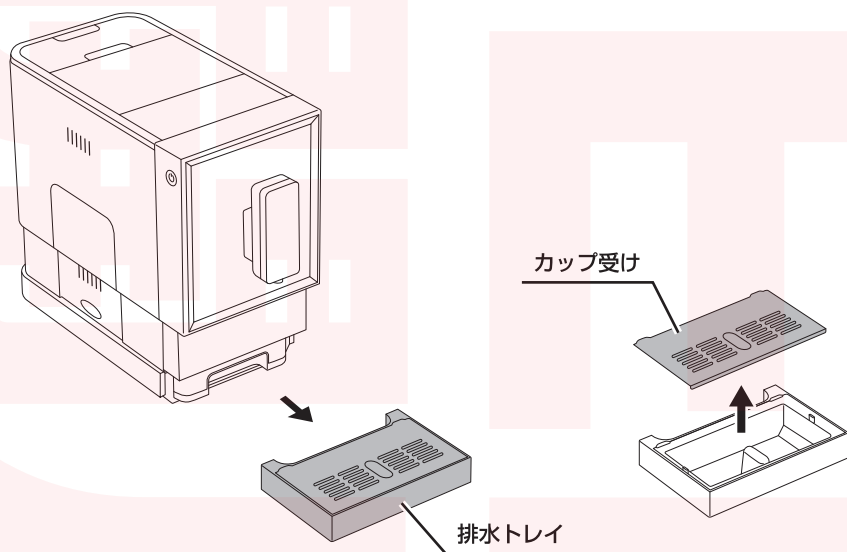
排水トレイ、カップ受け、内部ドリフトトレイ、カス受けトレイのお手入れ

**1日の終わりに必ず行ってください。**

お手入れしないとカビ・腐敗・故障の原因になります。

## 1 排水トレイを取り出し、カップ受けを取り外す

排水トレイの水を捨ててください。



# お手入れ方法(続き)

排水トレイ、カップ受け、内部ドリフトレイ、カス受けトレイのお手入れ

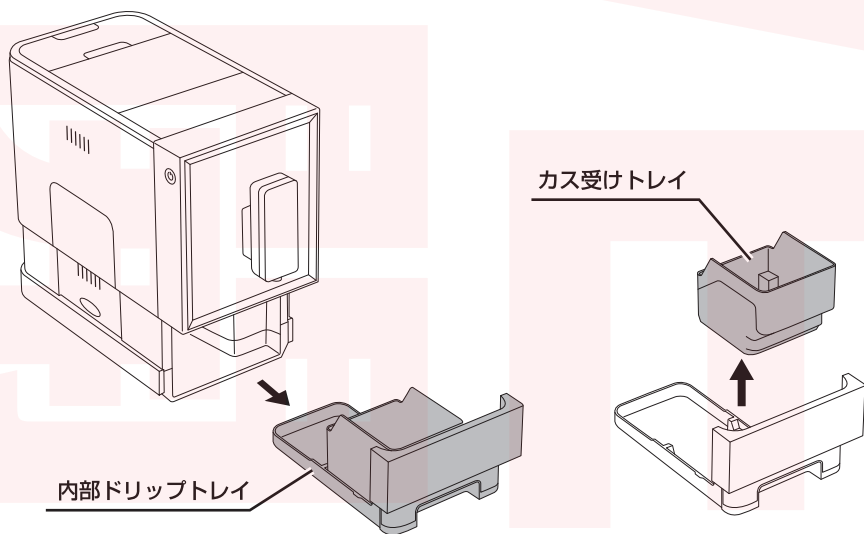
## 2 内部ドリフトレイを取り出し、カス受けトレイを取り外す

カス受けトレイにたまったコーヒークスを捨ててください。

※静電気によりコーヒークスが内部ドリフトレイの奥や本体に付着していることがありますが、異常ではありません。

※内部ドリフトレイを取り外すと抽出回数のカウントはリセットされます。取り外したら必ず排水トレイにたまった水とコーヒークスを捨ててください。

※電源をOFFにしてから内部ドリフトレイを取り外すと抽出回数のカウントはリセットされません。



## 3 排水トレイ、カップ受け、内部ドリフトレイ、カス受けトレイを水洗いする

洗った後はしっかり乾燥させてください。水分やコーヒークスが残っているとカビの原因になります。

## 4 排水トレイ、カップ受け、内部ドリフトレイ、カス受けトレイを取り付ける

取り外しと逆の手順で取り付けてください。※カス受けトレイが正しく取り付けられていないと「コーヒークス」のエラーマークが点滅します。

# お手入れ方法(続き)

抽出ユニット、本体内部のお手入れ

**1 ヶ月に1回は必ずお手入れしてください。**

ご使用頻度によって、こまめにお手入れしてください。

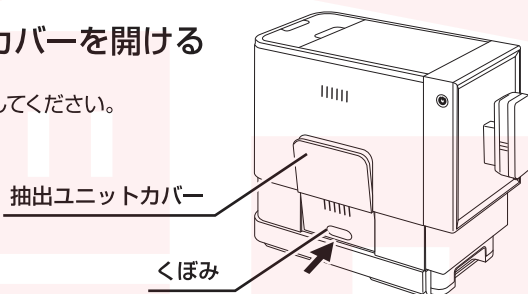
お手入れしないとカビ・腐敗・故障の原因になります。

コーヒークスが飛び散るため、本体を布や新聞紙などの上に置いて行ってください。

お手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体やパーツが十分冷めてから行ってください。

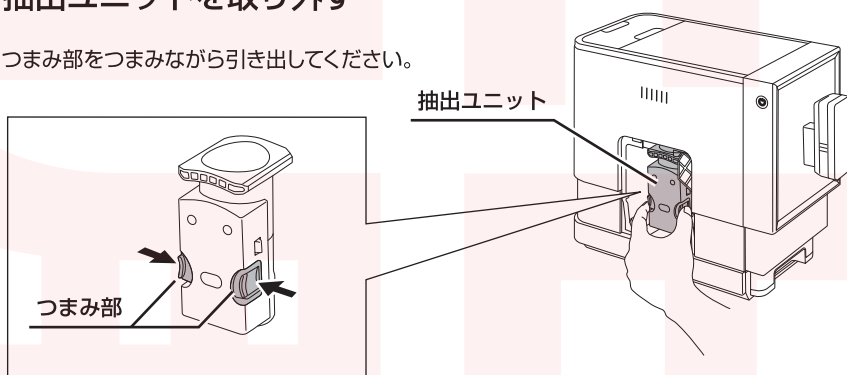
## 1 抽出ユニットカバーを開ける

くぼみを押して取り外してください。



## 2 抽出ユニットを取り外す

つまみ部をつまみながら引き出してください。



## 3 抽出ユニットを水洗いする

洗った後はしっかり乾燥させてください。水分やコーヒークスが残っているとカビの原因になります。

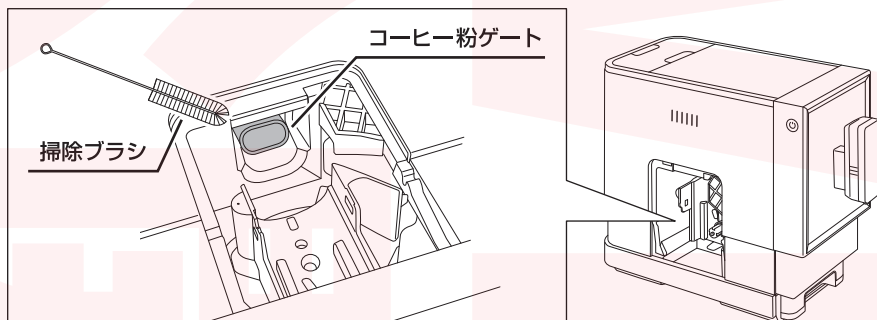
# お手入れ方法(続き)

抽出ユニット、本体内部のお手入れ

## 4 コーヒー粉ゲート付近をお手入れする

付属の掃除ブラシでコーヒー粉ゲート付近のコーヒークスを取り除いてください。

※コーヒークスはコーヒー粉ゲート内部だけでなく、周囲にも付着していることがあります。

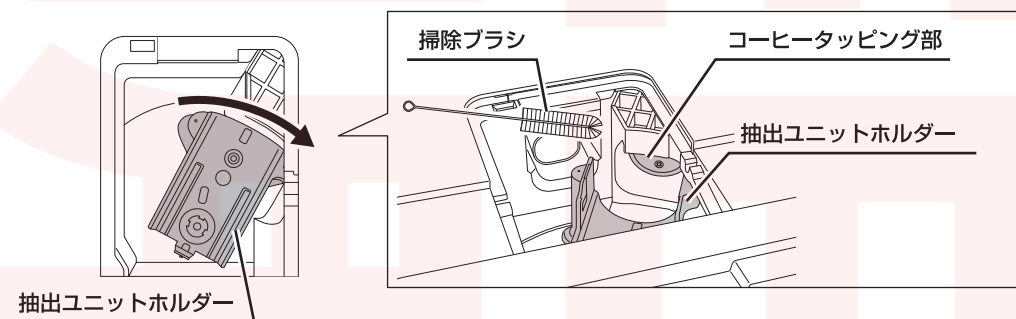


## 5 抽出ユニットホルダーを回し、コーヒータッピング部付近をお手入れする

付属の掃除ブラシでコーヒータッピング部付近のコーヒークスを全体的に取り除いてください。

※コーヒークスはコーヒータッピング部の内側だけでなく、周囲にも付着していることがあります。

抽出ユニットホルダーは必ず清掃後に元の位置(取り外した時の位置)に回して戻してください。



**注意**

・抽出ユニットを取り付けたまま抽出ユニットホルダーを動かさない。(故障の原因。)

# お手入れ方法(続き)

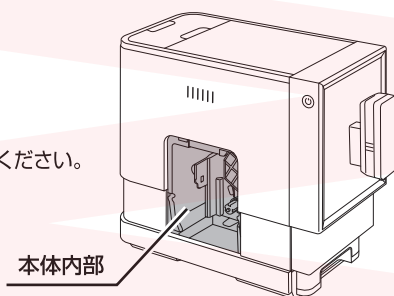
抽出ユニット、本体内部のお手入れ

## 6 本体内部をお手入れする

やわらかい布などを使用して本体内部を清掃してください。

本体内部は抽出ユニットカバーを閉める前によく乾燥させてください。

※掃除クロスは使用しないでください。



## 7 抽出ユニット、抽出ユニットカバーを取り付ける

抽出ユニットはカチッと音がするまでしっかり取り付けてください。

抽出ユニットが正しく取り付けられていないと「警告」のエラーマークが点灯します。(p.16)

抽出ユニットカバーが正しく取り付けられていないと「警告」のエラーマークが点滅します。(p.16)

# お手入れ方法(続き)

## 内部洗浄方法

「洗浄」のお手入れマーク  が点灯したら行ってください。

抽出ユニット、本体内部のお手入れも同時に行ってください。(p.20～p.22)

初めて使用する時、またはしばらく使わなかった時も内部洗浄を行ってください。

## 1 水タンクのMAXラインまで水を入れてクエン酸を加える

水タンクに市販のクエン酸を加えてよく溶かし、洗浄液を作ります。

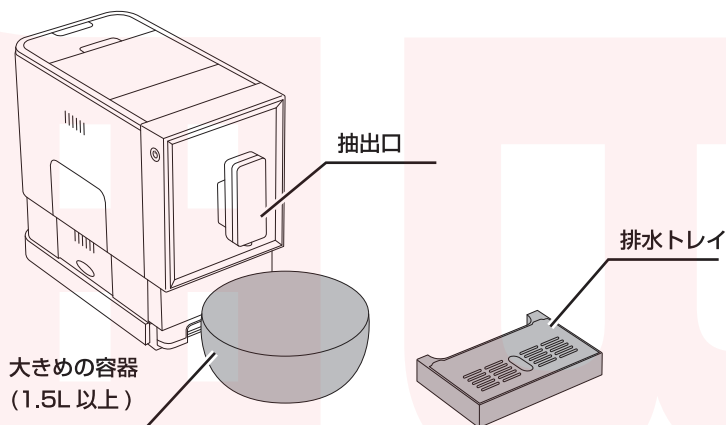
※クエン酸の希釈率については、使用するクエン酸の注意書きに準じてください。

### ⚠ 注意

- ・水タンクを本体に設置したまま水を入れない。(水漏れの原因。)
- ・水タンクに水以外(お湯、熱湯、牛乳、炭酸水、アルカリイオン水など)の液体を入れない。(故障の原因。)
- ・MAXライン以上に水を入れない。(ふきこぼれ・やけどの原因。)

## 2 水タンクを本体に取り付ける

## 3 排水トレイを外し、大きめの容器(1.5L以上)を抽出口の下に置く



# お手入れ方法(続き)

## 内部洗浄方法

### 4 電源ボタンを押して電源を入れる

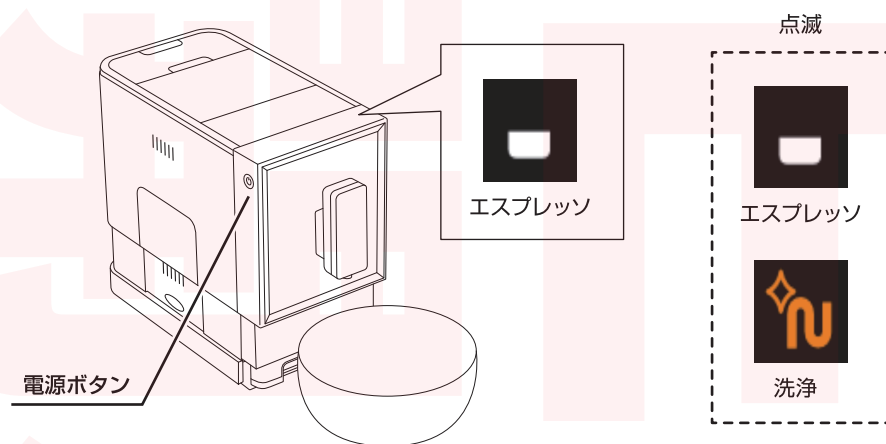
「お湯」のモードボタンが点滅し、抽出口をすすぎ洗います。

すすいだ後、ディスプレイの抽出モードボタンが全点灯し、スタンバイモードになります。

※電源を切ってから短い時間で再度電源を入れた場合はすすぎ洗いはありません。

### 5 スタンバイモード時に電源ボタンと「エスプレッソ」のモードボタンを同時に約5秒長押しする

ブザーが鳴り、「エスプレッソ」のモードボタンと「洗浄」のお手入れマークが点滅します。



### 6 「エスプレッソ」のモードボタンをタッチして内部洗浄をする

「洗浄」のお手入れマークが点滅し、抽出口からお湯が断続的に出ます。

洗浄中に水タンクが空になると「洗浄」のお手入れマークが点灯し、「給水」のエラーマークと

「エスプレッソ」のモードボタンが点滅します。※電源ボタンを押すとスタンバイモードに戻ります。



洗浄



給水



エスプレッソ



#### 注意

- ・内部洗浄中はそばを離れない。(事故の原因。)
- ・排出されたお湯には直接触れない。(やけどの原因。)



# お手入れ方法(続き)

## 内部洗浄方法

### 7 空になった水タンクを取り外し、水タンク内部を洗う

水タンクの中に残った洗浄液を洗い流してください。

### 8 水タンクのMAXラインまで水を入れて本体に取り付ける

「洗浄」のお手入れマークが点灯、「エスプレッソ」のモードボタンが点滅し、流水経路に残った洗浄液を排出します。洗浄完了後、自動的に電源がOFFになります。



洗浄



エスプレッソ

#### ⚠ 注意

・MAXライン以上に水を入れない。(やけど・けが・故障の原因。)

### 9 大きめの容器にたまった、排出されたお湯を捨てる

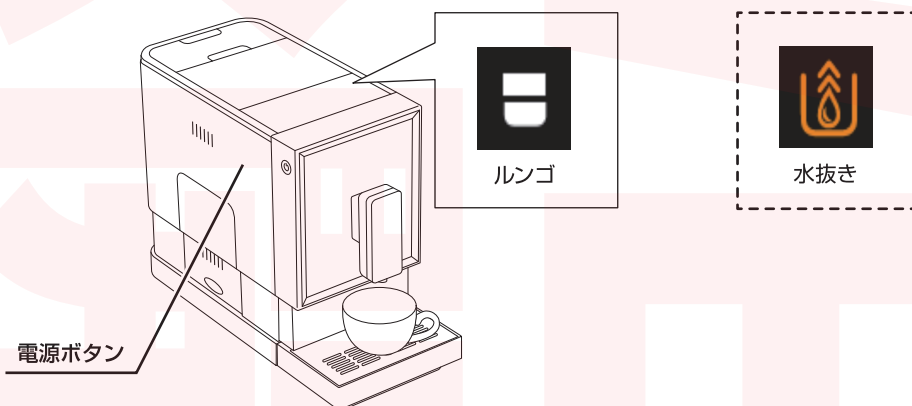
# お手入れ方法(続き)

水抜き

長期間使用しない時、修理を依頼する場合は本体の水抜きをしてください。

## 1 スタンバイモード時に電源ボタンと「ルンゴ」のモードボタンを同時に約5秒長押しする

「水抜き」のお手入れマークが点滅します。



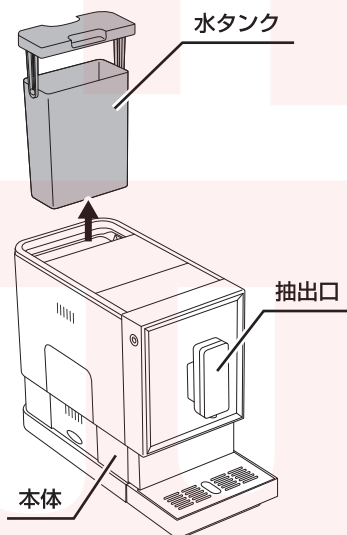
## 2 本体から水タンクを取り外す

「水抜き」のお手入れマークが点灯し、抽出口から本体内部の水が排出されます。

※水タンクを取り外す前に電源ボタンを押すとスタンバイモードに戻ります。内部が空になると自動的に電源OFFになります。

### ⚠ 注意

・水抜きした後に再度利用する際は「お湯」のモードボタンをタッチして必ず水通しをする。  
(故障の原因。)

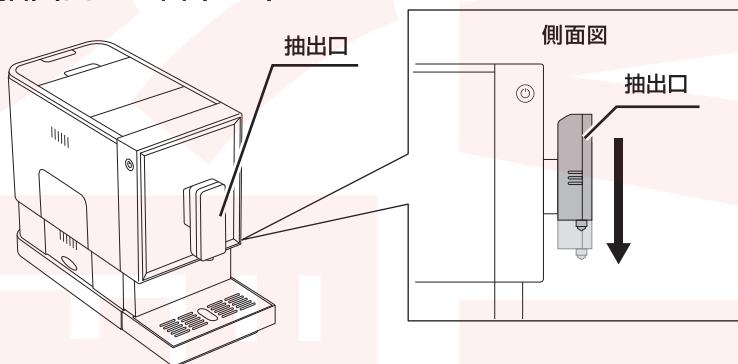


# お手入れ方法(続き)

抽出口すすぎ

お好みで抽出口のすすぎができます。排水トレイに水がたまっていないことを確認してから行ってください

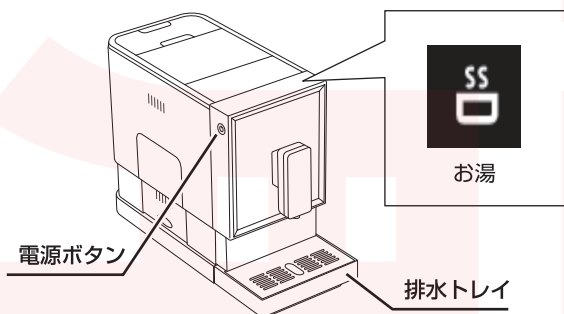
## 1 抽出口を一番下に下げる



## 2 スタンバイモード時に電源ボタンと「お湯」のモードボタンを同時に約5秒長押しする

「お湯」のモードボタンが点滅し、抽出口をすすぎ洗います。お湯は抽出口下の排水トレイにたまります。すすぎ完了後、スタンバイモードになります。

※すすぎ洗いをしたお湯が排水トレイに当たって、少量のお湯が跳ね返ることがあります。気になる場合はカップ(容量200ml以上)を置いてから行ってください。



### ⚠ 注意

- ・抽出されるお湯には触れない。(やけどの原因。)
- ・排水トレイに水がたまっていないことを確認してから行う。(やけど・故障の原因。)

## 3 排水トレイにたまったお湯を捨てる

# 故障かな？と思ったら

修理の依頼をされる前に下記内容をご確認ください。  
問題が解決しない場合はサポートセンターにご相談ください。

| 症状                            | 主な原因                                       | 対処方法                                                |
|-------------------------------|--------------------------------------------|-----------------------------------------------------|
| 動作しない。                        | 電源プラグがコンセントから抜けている。                        | 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。                               |
| 操作パネルのボタンをタッチしても反応しない、反応が遅れる。 | 操作パネルが汚れている。                               | やわらかい布でパネルの汚れを落とす。                                  |
|                               | 保護フィルムが貼られている。                             | 保護フィルムをはがす。                                         |
|                               | ボタンをタッチする角度が適切ではない。                        | ボタンをまっすぐ上からタッチする。                                   |
| コーヒーが熱くない。                    | カップが冷たすぎる。                                 | 常温のカップを使用する。                                        |
| コーヒー・お湯が出ない、抽出が遅い。            | 以前に水抜きをしている。                               | 抽出口からお湯が出るまで「お湯」モードボタンを押す。(p.12)                    |
|                               | 水タンク底部の緩衝材を取り外していない。                       | 緩衝材を取り外す。                                           |
|                               | 水タンク取り付け部にコーヒー豆などの異物があり、本体にしっかり取り付けられていない。 | 異物を取り除く。                                            |
| コーヒーの抽出が遅い、または一滴ずつしか抽出されない。   | 内部ドリフトレイにコーヒーカスが蓄積されている。                   | カス受けトレイ、内部ドリフトレイ、抽出ユニット、コーヒー粉ゲート付近を清掃する。(p.18～p.22) |
|                               | 本体内部にコーヒーカスが蓄積されている。                       |                                                     |
|                               | ミルの挽き目を細挽きにしすぎている。                         | 挽き目を少し粗くする。                                         |
|                               | 抽出口を上げすぎている。                               | 抽出口を少し下げる。                                          |

# 故障かな？と思ったら(続き)

| 症状                                | 主な原因                                                                           | 対処方法                                                              |
|-----------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 最初のコーヒーが薄い。                       | 抽出ユニットに十分な量のコーヒー粉が供給されていない。                                                    | 抽出されたコーヒーを捨て、もう一度やり直す。<br>コーヒー粉ゲート付近を清掃する。(p.21)                  |
| ホッパーにコーヒー豆が十分あるが、コーヒー豆補充マークが点滅する。 | 内部の抽出ユニットの排出口が塞がっている。                                                          | カス受けトレイ、内部ドリフトレイ、抽出ユニット、コーヒー粉ゲート付近を清掃する。<br>(p.18～p.22)           |
|                                   | 適度に油分が多いコーヒー豆やコーティングされたコーヒー豆を使用しているため、油分がホッパーに付着したり、コーヒー豆同士がくっついたりしてミルに入っていない。 | 適度に油分が多いコーヒー豆やコーティングされたコーヒー豆は使用しない。<br>ホッパーに付着した油分などは乾いた布などで拭き取る。 |
| 抽出ユニットが取り付けられない。                  | 抽出ユニットホルダーの位置がずれている。                                                           | 電源を入れなおし、抽出ユニットホルダーの位置を戻す。<br>(p.20の抽出ユニットを取り外した状態。)              |
| 温まるまで時間がかかりすぎる。                   | 内部ドリフトレイにコーヒーカスが蓄積されている。                                                       | 内部ドリフトレイのコーヒーカスを捨てる。(p.19)                                        |
| 水タンク内の水が不足しているが、給水マークが表示されない。     | 本体水タンク取り付け部に水がもれている。                                                           | 本体水タンク取り付け部の水を拭き取る。                                               |
| 内部ドリフトレイに水がたまる。                   | 調節ダイヤルの設定が細かすぎてお湯が出ない。                                                         | 調節ダイヤルを粗く設定する。<br>(p.11)                                          |
| コーヒーカス受けマークがすぐに点灯する。              | 電源をOFFにしてからカス受けトレイのお手入れをしている。                                                  | 電源を入れたままお手入れする。                                                   |
| 内部洗浄をしても内部洗浄マークが点滅し続ける。           | 内部洗浄が完了していない。                                                                  | 内部洗浄が完了して、電源が自動的にOFFになるまで待つ。                                      |

# 仕様

|        |                                                                                                                    |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| サイズ    | 幅185×奥行400×高さ315(mm)                                                                                               |
| 重量     | 約8.2kg                                                                                                             |
| 電源     | AC100V 50/60Hz                                                                                                     |
| 定格消費電力 | 1350W                                                                                                              |
| コード長   | 約1.0m                                                                                                              |
| タンク容量  | 1150ml                                                                                                             |
| 豆容量    | 160g                                                                                                               |
| 圧力     | 19BR                                                                                                               |
| モード    | 5種類(エスプレッソ/ルンゴ/アメリカノ/<br>カスタム/お湯)                                                                                  |
| 材質     | 本体：ABS+POM+SUS+PBT+PP<br>水タンク：SAN+ABS+PP<br>掃除ブラシ：SUS+PA66+ナイロン<br>掃除クロス：Superfine fiber (80% ポリエステル,<br>20% ナイロン) |
| セット内容  | 本体・水タンク・掃除ブラシ・掃除クロス・日本語取扱説明書                                                                                       |
| 保証期間   | 購入日より12ヶ月                                                                                                          |

※記載されている物以外は付属しません。※本製品を使用して生じる物品の破損は、サポート保証の対象外となります。※異常を感じたら直ちに使用をやめてサポートセンターまでご連絡ください。※お客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。※誤った使用方法で生じた事故等について、弊社では責任は負いかねます。※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。※仕様は改善のため予告無く変更する場合があります。

# アフターサービス

## お問合せ・修理をご希望される場合

<https://www.thanko.jp/view/page/support>

にアクセスして、サポートページよりお問い合わせください。

QRコードを読み取ることもアクセスすることができます。



## 不具合品のご送付先

ご連絡なく修理品を送付された場合、そのまま返送となります。必ず上記のページからお手続き後、ご送付ください。

チバケン ナラシノシ アカネハマ  
〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1  
EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問合せメールアドレス :support@thanko.jp (自動返信にて上記 URL をご案内します)

販売元 **THANKO**

〒101-0021 東京都千代田区外神田1-8-13

NREG秋葉原ビル 4階 サンコー株式会社

TEL:03-3526-4328

FAX:03-3526-4329

※不具合品のご送付先は別の住所となります。